

人に教える技術 ～実践を交えた2日間で学ぶ自立人材の育て方～

開催のご案内

今般、協会主催にて表題研修を開催いたします。

プロジェクトを成功に導くためには、「自分で考えて動けるメンバー」が必須になっていると言えます。そのためにコーチングなどの手法による「気づき」を重視する場面が増えていきます。

ただし、わからないことだらけの新人や、仕事がかたくなにこなせていないメンバーには、コーチングとともに、きめ細かく丁寧に教えるティーチングも必要になります。つまり、「気づき」の元となる「知識」は教える必要があり、そのうえで、学ぶ意欲を高める「教え方」をすることが大切です。

この研修では、プロジェクトを成功に導くための「自分で考え動ける人材」を育てる「教え方」を様々な角度から学びます。

是非、この機会にご活用ください。

記

- ◆ 研 修 名： 人に教える技術 ～実践を交えた2日間で学ぶ自立人材の育て方～
- ◆ 対 象： ・「自分で考えて動ける人材」の育成を必要とする方。
・OJTでメンバーの指導をおこなう必要のあるリーダーおよびその候補者。
・初めて後輩・部下をもった方。 など
※業種・職種・MISA会員／非会員は問いません
- ◆ 日 時： 2019年12月5日（木）～12月6日（金） 9：30～17：30（7時間×2日）
- ◆ 会 場： （公財）仙台市産業振興事業団 会議室A
（アエル7F <https://www.siip.city.sendai.jp/z/02.html>）
- ◆ 受 講 料： MISA正会員：31,900円／MISA賛助会員および特別会員：38,500円／
一般：44,000円（いずれも消費税10%・テキスト代込み）
※申込締切後、MISA事務局より参加費用振込みのご案内を致しますので、
案内に従って指定口座へお振込みください。
- ◆ 申 込 先： Web申込フォーム、または申込書をE-mailまたはFAXでお送りください。
Web申込：<http://www.misa.or.jp/?p=13177>
MISA事務局 E-mail：misa@misa.or.jp TEL：022-217-3023 FAX：022-217-3055
- ◆ 定 員： 20名 ◆ 申込締切：11月20日（水）
- ◆ 問合せ先： 公益財団法人仙台市産業振興事業団 及川 公司（MISA人財委員会一育成G）
E-mail：itsuishin@siip.city.sendai.jp TEL：022-724-1125

以上

※研修内容の詳細については、別紙資料をご参照ください。

MISA（一般社団法人宮城県情報サービス産業協会）

人に教える技術 ～実践を交えた2日間で学ぶ自立人材の育て方～

カリキュラム

プロジェクトを成功に導くためには、「自分で考えて動けるメンバー」が必須になっていると言えます。そのためにコーチングなどの手法による「気付き」を重視する場面が増えています。

ただし、わからないことだらけの新人や、仕事がうまくこなせていないメンバーには、コーチングとともに、きめ細かく丁寧に教えるティーチングも必要になります。つまり、「気づき」の元となる「知識」は教える必要があり、そのうえで、学ぶ意欲を高める「教え方」をすることが大切です。

この研修ではプロジェクトを成功に導くための「自分で考え動ける人材」を育てる「教え方」を様々な角度から学びます。

日 程	2019年12月5日（木）～12月6日（金） 9:30～17:30
対 象	<ul style="list-style-type: none"> ・「自分で考えて動ける人材」の育成を必要とする方。 ・OJTでメンバーの指導をおこなう必要のあるリーダーおよびその候補者。 ・初めて後輩・部下をもった方。 など ※業種・職種・MISA会員／非会員は問いません
前提知識	・特になし
効 果	<ul style="list-style-type: none"> ・「自分で考えて動ける人材」を育てるための「教え方」を身につける。 ・メンバーのやる気を引き出す「教え方」を身につける。 ・「教え方」を身に付けることで自身のモチベーションを高め、積極的に部下・後輩・メンバーの指導ができるようになる。
カリキュラム (1日目)	<p>1. 「教える」とはどういうこと？</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 「教える」とはどういうこと？ 2) 「教える」ときに発生する障害とは 3) 「教える」ために学ぶこと <p>2. 教える前に行うべき準備とは</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) そもそも何を教えるのか？ 2) 相手に教える前準備の「質問」 3) 自分を知り、相手を知って教える <p>3. 「知識を教える技術」を考える</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 「教え方」についての誤解 2) 教え上手な「指示」の出し方 3) 基本的な学習モデルについて <p>4. 上手な「知識の教え方」を知る</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 仕事の全体像とつながりを見せる（マインドマップと業務フロー） 2) 上手な教え方のテクニック（知識の定着と思考） <p>5. 教えるために必要なスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 相手に教えるための説明力を鍛える（論理思考と説明力） 2) 教えるための時間を確保（時間管理の技術） 3) 図解でまとめて教える基本 <p>【演習】「知識を教える技術」の気付きを整理する</p>

※次ページへ続く

<p>カリキュラム (2日目)</p>	<p>6. 「ちゃんとやりなさい」から抜け出す</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 一方的に話しては相手は納得できない 2) なぜ、何を学ぶのが曖昧では動けない 3) 尊重の気持ちなしでは相手に届かない <p>7. 「意欲（モチベーション）」とは何か？</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) モチベーションとは何か 2) モチベーションに関する理論 3) メンバーのモチベーションを上げるには 4) ヤル気が出ない時のメカニズム <p>8. 意欲を引き出す教え方とは</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 学ぶ場を楽しいと感じる雰囲気づくり 2) 教える人の心構えと意識 3) 目標の達成をサポートする <p>9. メンバーの「行動」を変化させる教え方</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 「教える」ことで「行動」を変化させる 2) 「行動」を変化させる教え方 <p>10. 相手の癖や性格で教え方に变化</p> <ol style="list-style-type: none"> ①プライドが高い人 ②「自分是可以る」と勘違いしている人 ③なかなか質問してこない人 ④やる気が見えない人 ⑤同じことを何度も言わせる人 ⑥言った事しかやらない人 ⑦細かいところまで聞いてくる人 <p>11. 場面別のメンバーの教え方</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) メモを取らせて活用方法を教える 2) 報連相の場面で教える 3) 会議やミーティングで育てる <p>【演習】「教え方」のブラッシュアップにむけて【演習】</p> <p>※上記に記載の【演習】のほか、各章の終わりに、章の内容から感じたこと・今後留意する点などをまとめる個人ワーク、グループ内での共有を行います。 ※カリキュラムは、受講者の状況等を踏まえて改編する場合がございます。</p>
-------------------------	--

◆ 講師プロフィール

宿澤 直正 (しゅくざわ なおまさ)

セイ・コンサルティング・グループ株式会社

<http://www.saycon.co.jp/>

中小企業診断士、上級システムアドミニストレータ、
産業カウンセラー、愛知工業大学非常勤講師。

SEとしてシステム提案・構築を経験後、現在は中小企業向けにITを活用した経営革新、創業支援、人材育成支援、および研修・セミナー講師を中心に活動中。

得意分野は、情報化戦略立案、「見える化」による組織の活性化、インターネットを活用した販売促進、クラウド、モバイルデバイス、ソーシャルメディア関連など。



人に教える技術～実践を交えた2日間で学ぶ自立人材の育て方～

申 込 書

開催日:2019年12月5日(木)～12月6日(金)

会 社 名 _____
住 所 〒 _____

申込窓口担当者 _____
担当者所属・役職 _____
Tel. _____
E-mail. _____

参加者欄				
氏 名	所属	役職	経験年数	メンバー等の人数
(特記事項、要望、メンバー指導において困っていることなど)				

<注意事項>

- ・ 研修運営において参考にしますので、差支えなければ参加者の「メンバー等の人数」、「メンバー指導において困っていること」のご記入にご協力をお願い致します。
- ・ 「メンバー等の人数」は、実際に指導・管理する部下・後輩・メンバー等の人数を記入してください。
- ・ 経験年数は、社会人経験年数のおおよそを記入してください。
- ・ 請求書送付の宛先・住所が申込担当者と異なる場合は特記事項・要望欄にてお知らせください。

申込書記載の個人情報は MISA 個人情報保護規定に基づき運用いたします。本研修受講以外の目的に使用することはありません。